

2007年3月18日(日)
琉球新報朝刊(経済面)

公会計改革や地域活性化に果たすべき役割を議論した日本公認会計士協会の西日本連合総会—17日、名護市の万国津梁館



会計改革推進を

日本公認
会計士協会
沖縄で西日本連合総会

日本公認会計士協会は、会長で県出身の中地宏氏(十七日、第四十八回西日本連合総会を名護市の万国津梁館で開催した。沖縄会をはじめ中国、四国以西の五地域の会計士ら約三百三十人が集まった。沖縄では初開催。企業会計手法を採用した自治体会計の改革などで会計士が果たす役割などについて議論した。

パネル討論では協会元

再生などで求められる役割などを報告。沖縄会の山内真樹会長は「行政機関や銀行に加え会計士も社会に監視してもらうよううな仕組みがあるべきだ」と訴えた。

講演した藤沼重起協会長は国際会計基準との統合化に向けた取り組みを紹介。粉飾など不正を防止し決算の正確性を高めるため来年四月から導入

【鳥袋名護市長】10時 うみのほし幼稚園卒園式▷13時30分 北都市町村会理事会▷14時 沖縄本島北部地域ダム所在地市町村連絡協議会▷15時 北部広域市町村圏事務組合理事会▷16時30分 北都市町村会総会▷18時30分 日本公認会計士協会西日本連合総会沖縄大会

される「内部統制制度」に
についても触れ、資本市場
士の役割を強調した。

県首脳・市長 日程 17日

【仲里副知事】18時30分 日本公認
会計士協会西日本連合総会懇親会
【安里副知事】14時 国道331号豊
見城道路開通式▷16時50分 九州青果
食品小売商組合連合会通常総会・沖縄
大会